

かささぎ
鵠まちづくり協議会

各地域の住民協議会の活動をシリーズで紹介しています。



毎年2〜3月に咲きます。特に笠松河津桜ロード(1.5km)は道沿いに咲き誇り、綺麗ですよ。



鵠七夕まつり

わたしたち鵠まちづくり協議会は平成23年4月に設立しました。鵠公民館を拠点に誰もが気軽に集える場所を確保し、三世代交流を進め「健康で生きがいのあるまち、全員参加で被害者〇〇」みんなで作ろうという強い鵠を目指し、日々活動をしています。

ここでわたしたちが住んでいる鵠地区を紹介いたします。鵠地区は三雲地域でも北部に位置し、北は雲出川、東は五主海岸に面しています。

”鵠”という地名つてめずらしいなと思われる人もいるかと思いますが、何とこの鵠地区には七夕伝説があるのです。鵠小学校から200メートルほどのところにある鵠橋の袂には、三十六歌仙の一人大伴家持の歌を刻んだ石碑があります。毎年8月には”鵠七夕まつり”が開催され、鵠小学校に

通っている子どもたちが織姫と彦星になつて、実際に鵠橋で出会います。

鵠地区は自然豊かで、”ハマボウ”や”河津桜”があります。ハマボウは笠松地区に碧川という川が流れています。その兩岸堤防に生えており毎年夏頃には小さな黄色い花を咲かせます。また、”河津桜”は毎年2月から3月にかけて咲く早咲きの桜として有名で笠松地区などの道路沿いに植樹されています。

さて、わたしたちがどんな活動をしているかご紹介いたします。年が明けたら”ふれあいまちつき大会”、春には”三世代レクリエーション”、秋には”敬老会”、”収穫祭”などを行っています。

このように鵠地区は豊かな自然と歴史あるまちです。皆さまも是非訪れてみませんか？



防災訓練 昭和28年に発生した台風第13号で甚大な被害にあったのを教訓に、鵠地区全体で避難訓練を行っています。

お知らせ
鵠七夕まつり



織姫と彦星に扮した地元の子どもたちが鵠橋で出会います。鵠橋周辺には笹飾りもたくさん飾られます。是非見に来てください。(毎年8月上旬開催)

活動紹介



ふれあいまちつき大会

子どもから大人までみんなでおもちをつき、出来立のおもちを食べます。(毎年1月上旬開催)



三世代レクリエーション

3つのグループに分け、輪投げなどを行うことで世代を超えて交流を深めます。(毎年6月上旬開催)



収穫祭

地元でとれたお米や野菜を販売し、鵠大鍋煮込み汁・焼き芋をふるまいます。(毎年11月頃開催)